

【件名】	路面補修工事（6西の16）及び代田橋外1橋維持工事（橋面舗装）	【事務所名】	西多摩建設事務所	
【工事場所】	東京都あきる野市草花地内 一般都道伊那福生線（第165号）永田橋通り	【受注者名】	協立舗道株式会社東京支店	
【工期】	令和7年3月24日から令和8年3月17日まで	【主たる技術者名】	監理技術者 武内 奈緒紀	

【工事概要】

【路面補修工事】1工区・2工区
 部分断面打換工、切削オーバーレイ工、歩道舗装工、
 道路照明柱塗替工、防護柵工 等
 【代田橋維持工事】・【氷沢橋維持工事】
 橋面舗装工

【表彰理由】（※発注者側評価）

監理技術者は、同種工事に関する豊富な経験と現場運営に必要な知識を有し、重機の作業範囲をLED発光により作業員がわかりやすいように区画を明示するなど、現場の安全管理を徹底し、事故防止に努めた。また、交通管理者からの中央帯の改良や路面表示の変更要望にも的確に対応した。さらに、当所が発注した隣接工事との工程調整に配慮するとともに、現場打ちコンクリート内の鉄筋や街路灯の塗装厚など、竣工後に確認できない部分の写真記録も適切に残しており、現場は良好な仕上がりであった。全ての段階でICT施工やオンライン電子納品の導入など、前向きな取組姿勢は他の模範となる。加えて、HTTや低炭素化の取組によって二酸化炭素の排出抑制に大きく貢献した点は高く評価できる。



施工前



施工後

【受注者の声】

◇ 苦労した点

通学路であるため児童の安全を最優先に考え、誘導員の配置や作業時間の調整を行った。また、他工事や交通量を踏まえた工程調整に苦慮した。

◇ 特に工夫した点

工事のお知らせPRを2週間ごとに行い、沿道の住民や教育施設、店舗には対面で説明を実施した。その結果、苦情なく施工を完了することができた。

◇ 現場で得られたやりがいや達成感

多工種であったため、取り扱う機械や危険ポイントが毎回異なったが、無事故で完成させることができ、大きな達成感を得た。

◇ 建設業の将来を担う若手技術者や学生に対し伝えたいこと

ものづくりは一人でできるものではなく、多くの仲間の協力によって成り立っている。
 完成時の喜びを分かち合い、苦労も共有できる唯一無二で誇りの持てる仕事であると



カーブかつ上流方向と下流方向の道路の高さが違ったが、綺麗な施工ができた。